

第409回大学院医学系研究科・非介入等研究倫理委員会（Aチーム）議事要録

日時 2020年11月02日（月）15:15～16:20
 場所 WEB開催
 出席者 赤林委員長、久米副委員長、山内副委員長、牛久、内田、春名、神出、中井、大島、仲上、瀧本、別所、森田、松留、谷水 各委員
 欠席者
 陪席者 上竹、山崎、平戸、牧野、田邊、石原、本多

○前回の委員会議事要録の確認が行われた。

○報告事項

1. 既に承認されている案件について、軽微な変更と認め委員長一任で承認した報告が行われた。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2018030NI-(3)	山口 聡子	糖尿病・生活習慣病予防講座 (社会連携講座)	特任准教授	データベースを用いた糖尿病・生活習慣病に関する研究
11682-(4)	山本 則子	高齢者在宅長期ケア看護学	教授	長期療養施設におけるケアの質改善のための看護・介護職者への教育方法の検討 －看護・介護職者を対象とした事例検討会の実施及び効果検証－
3021-(5)	田中 将太	脳神経外科	特任講師	脳腫瘍を特異的に標識する新規蛍光プローブの開発
2498-(13)	山道 信毅	予防医学センター	センター長	予防医学センターにおける後ろ向き非介入研究
10900-(5)	春名 めぐみ	母性看護学・助産学	教授	妊娠中の睡眠の実態調査と健康に関する調査
2019300NI-(1)	常名 政弘	検査部	副臨床検査技師長	検査部における新規測定試薬および測定機器の評価(包括的申請)
11050-(5)	岡崎 啓明	糖尿病・代謝内科	助教	脂質異常症を合併した一次予防患者における動脈硬化性疾患発症に関する観察研究(多施設共同前向き観察研究)
2019164NI-(3)	西 大輔	精神保健学	准教授	DMAT・DPAT隊員のメンタルヘルスチェックシステムに関する研究
10069-(23)	安藤 俊太郎	精神神経科	講師	「青春期の健康・発達に関するコホート調査(東京ティーンコホート)」における神経画像・心理行動・ホルモン解析研究(サブサンプル)
2019034NI-(2)	橋本 英樹	保健社会行動学	教授	日本における在住外国人の医療アクセスに関する質的研究
11784-(1)	川上 憲人	精神保健学	教授	職場環境改善の効果を高めるための諸要因の検討と改善方法に関する研究
3249-(3)	佐々木 敏	社会予防疫学	教授	家庭内環境を考慮した女性3世代の食習慣と健康状態に関する栄養疫学的横断研究
2019238NI-(2)	橋本 英樹	保健社会行動学	教授	日本老年学的評価研究(Japan Gerontological Evaluation Study, JAGES)－災害被災地を含む高齢者の健康とくらしに関する疫学研究－
2019036NI-(2)	橋本 英樹	保健社会行動学	教授	救急搬送された高齢者の社会経済的要因を抽出する多職種情報共有シートの開発と応用
2019161NI-(2)	新倉 量太	消化器内科	助教	DPCデータベースを用いた、消化管疾患の短期成績・長期予後に関する多施設共同観察研究
2019231NI-(2)	川合 剛人	泌尿器科・男性科	講師	高リスク筋層非浸潤性膀胱がんに対するPDD-TURによる残存腫瘍減少効果の検討(BRIGHT study)
11905-(3)	中村 真樹	泌尿器科・男性科	講師	骨転移を有する去勢抵抗性前立腺癌を対象とした多施設共同前向き観察研究

2018062NI-(2)	建石 良介	がんプロフェッショナル養成プラン	特任講師	人工知能の利活用を見据えた超音波デジタル画像のデータベース構築
2020100NI-(1)	桐谷 純子	国際地域保健学	助教	ミャンマーの消化器がん患者の無報酬介護者たちにおける介護負担と精神的幸福の関連：横断研究
2019132NI-(4)	岩坪 威	早期・探索開発推進室	教授	J-TRC（ジェイ・トラック）：認知症予防薬の開発をめざすインターネット登録研究
2020189NI-(1)	丸岡 弘治	介護老人保健施設 横浜あおぼの里	薬剤師	介護老人保健施設入所に伴う生活習慣病の変化と薬剤適正化
0630-(18)	里村 嘉弘	精神神経科	助教	精神疾患における近赤外線スペクトロスコーピー（NIRS）を用いた脳機能検査法の開発
3937-(3)	石原 聡一郎	大腸・肛門外科	教授	2 cm以下の浸潤大腸癌の臨床病理学的因子(多施設共同研究)
11456-(4)	齊藤 祐毅	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	特任講師	頭頸部悪性腫瘍全国登録
3664-(5)	齊藤 祐毅	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	講師	頭頸部癌における癌特異的蛍光プローブの有用性及び新規プローブ開発に関する研究
2020074NIe-(2)	森屋 恭爾	感染制御部	教授	COVID-19に関するレジストリ研究(COVID-19 Registry)
11591-(3)	真田 弘美	老年看護学／創傷看護学	教授	スキンプロテイング法を用いた褥瘡発生予測法の開発 —褥瘡発生メカニズムに関連するタンパク質マーカーへの着目—
2019194NI-(1)	石原 聡一郎	大腸・肛門外科	教授	下部直腸癌における至適リンパ節転移（N）分類の構築
2020189NI-(2)	丸岡 弘治	介護老人保健施設 横浜あおぼの里	薬剤師	介護老人保健施設入所に伴う生活習慣病の変化と薬剤適正化
2018093NIe-(1)	小林 寛	整形外科・脊椎外科	講師	転移性孤在性線維性腫瘍の治療成績に関する多施設共同研究
2018056NI-(5)	伊東 伸朗	腎臓・内分泌内科	助教	X染色体連鎖性低リン血症性くる病・骨軟化症（XLH）患者を対象としたアジア長期観察研究
12088-(6)	間野 達雄	神経内科	助教	主観的認知機能低下（Subjective cognitive decline: SCD）における疫学研究 ～MISSION SCD～
2018030NI-(4)	山口 聡子	糖尿病・生活習慣病予防講座（社会連携講座）	特任准教授	データベースを用いた糖尿病・生活習慣病に関する研究
11941-(5)	佐藤 雅哉	検査部	講師	機械学習技術を用いた、病変画像からの質的診断モデルの構築と検討

2. 追加申請について、委員長一任で承認した。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
3545-19	廣瀬 有香	輸血部	臨床検査技師	輸血部における測定試薬および機器の評価と精度管理（包括的申請） バイオ・ラッド社製全自動輸血検査装置IH-500を用いた抗体価測定機能の性能評価

3. 研究登録について、委員長一任で確認された。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2020233NIe	小島 太郎	老年病科	講師	介護老人保健施設入所に伴う生活習慣病の変化と薬剤適正化
2020219NIe	橋本 英樹	保健社会行動学	教授	児童相談所職員の対応能力向上を支える情報標準化・

				リスク判定機能を備えた情報共有システムの仕様作成と人材育成事業
2020239NIe	江頭 正人	医学教育国際研究センター医学教育学部門	教授	日本の医学部における社会的責任の現状についての文書研究
2020240NIe	春名 めぐみ	母性看護学・助産学	教授	出生後早期からのスキンケアによる新生児皮膚バリア機能への効果に関連する要因の検討

4. 研究登録について、副委員長一任で確認された。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2020215NIe	瀧本 禎之	医療倫理学	准教授	脳科学研究者と一般市民の対話支援のためのワークショッププログラム開発

○議事

- No. 2020242NI (新規) 一原 直昭 (医療品質評価学講座 (社会連携講座) ・特任助教) 「日本の ICU 入室患者に適合した死亡予測モデルの構築」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。
- No. 2020249NI (新規) 斎藤 琢 (整形外科・脊椎外科・准教授) 「ヒト関節結合織におけるフラクタルカイン等の発現解析」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
引き続き、担当の委員より超音波検査の実施について補足の説明があった。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

- No. 2020194NI (新規) 宮崎 徹 (疾患生命工学センター分子病態医科学部門・教授) 「関節リウマチ患者の血中タンパク質の解析」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。
- No. 2020243NI (新規) 武藤 優佳 (看護部・看護師) 「ロービジョングッズの利用度と有効性に関する調査」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
より研究方法について質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。
- No. 2020238NI (新規) 藤尾 圭志 (アレルギー・リウマチ内科・教授) 「好酸球増多疾患の層別化に向けた多施設共同研究」
[一括審査]
担当の委員から研究の概要、共同研究施設間の連携体制、一括審査依頼施設、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。
- No. 2020251NI (新規) 春名 めぐみ (母性看護学・助産学・教授) 「子育て世代の家族のニーズと継続支援に関する調査」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

- No. 2020247NI (新規) 齊藤 延人 (脳神経外科・教授) 「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に脳卒中を発症した患者の臨床的特徴を明らかにする研究 -今後拡大が予測されるCOVID-19への対策の模索-」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
より同意取得の方法について質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

8. No. 2020250NI (新規) 江頭 正人 (医学教育国際研究センター医学教育学部門・教授) 「健康の社会的決定要因を踏まえた診療に求められるコンピテンシーの策定」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
[]より同意取得の方法について質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。
- 【附帯事項】
- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと
9. No. 2020248NI (新規) 吉内 一浩 (心療内科・准教授) 「摂食障害に対する認知行動療法の有効性の神経科学的エビデンスの創出」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。
- 【附帯事項】
- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと
10. No. 2020237NI (新規) 西 大輔 (精神保健学・准教授) 「精神保健福祉施設におけるトラウマへの対応の実態把握と指針開発」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。
11. No. 2020235NI (新規) 宮崎 徹 (疾患生命工学センター分子病態医科学部門・教授) 「関節疾患患者における血中・関節液中タンパクの解析」
[一括審査]
担当の委員から研究の概要、共同研究施設間の連携体制、一括審査依頼施設、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。
12. No. 2020241NI (新規) 榎野 陽介 (法医学・准教授) 「遺体における新型コロナウイルスの感染性に関する評価研究」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
[]よりご遺体の搬送とご遺族への引き渡しについて質問があり、内容の確認を行った。
[]、自然科学の有識者である委員 ([]) より、意見が述べられ、本研究は厚労省「新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方及びその疑いがある方の処置、搬送、葬儀、火葬等に関するガイドライン」に則って実施されることを確認した。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

○その他

- ・今後の委員会の開催方法について確認を行った。

以 上